13038 美術Ⅱ a、b Fine Arts II		2 年次～ 通年 2 単位	
担当者	信太 進	履修可能学科	E Pe C W F
		関連資格	教職(Pe)
サブタイトル	図画工作は楽しい！ 使える教材をめざして		
授業内容 ・ ねらい	<p>「図画工作の時間を楽しむための教材とは何か」をテーマにします。</p> <p>前期は、図画工作の教科書に掲載されている教材例を中心に取り上げて、実技を通して、それぞれの教材の中身と展開のしかたを紹介いたします。ここでは、図画工作の基本になる事柄を理解することが目的です。</p> <p>後期は、図画工作に対する視野を広げるための応用編です。教科としての図画工作は、「表現」と「鑑賞」を柱とする内容であると定められています。これを踏まえ、互いに表す側と見る側に立場を変えながら、いくつかの美術実技を試みます。この実技は、身体や環境、音を使った新しい美術表現の方法をもとにします。図画工作の教材に使える多くのアイデアを得ることを目的にします。</p> <p>最後に、就学前の幼児の遊びを念頭に置いた、折り紙と切り紙による造形を体験してください。幼稚園や保育所から小学校に入学してくる子どもたちの造形経験について把握することをめざします。</p> <p>【努力目標】 図画工作の基本的題材や表現と鑑賞の実技を通して、図画工作と美術の関係や内容を理解し、適切な指導方法を考えることができること。</p>		
授業計画	<p>【前期】</p> <p>① 授業の説明<図画工作と美術> ② 教材例と展開Ⅰ 好きなものを楽しむ ③ 教材例と展開Ⅱ-1 袋を使って楽しく作る ④ 教材例と展開Ⅱ-2 袋を使って楽しく作る(鑑賞) ⑤ 教材例と展開Ⅲ-1 紙でお面を作る(計画) ⑥ 教材例と展開Ⅲ-2 紙でお面を作る(工作) ⑦ 教材例と展開Ⅲ-3 粘土でお面を作る ⑧ 教材例と展開Ⅳ-1 好きなお話を絵に描く(計画) ⑨ 教材例と展開Ⅳ-2 好きなお話を絵に描く(下地) ⑩ 教材例と展開Ⅳ-3 好きなお話を絵に描く(彩色) ⑪ 教材例と展開Ⅳ-4 好きなお話を絵に描く(仕上げ) ⑫ 教材例と展開Ⅴ-1 コラージュ作品を作る(計画) ⑬ 教材例と展開Ⅴ-2 コラージュ作品を作る(下地) ⑭ 教材例と展開Ⅴ-3 コラージュ作品を作る(構成) ⑮ 教材例と展開Ⅴ-4 コラージュ作品を作る(仕上げ)</p>	<p>【後期】</p> <p>① 表現と鑑賞Ⅰ-1 パフォーマンスアート(説明) ② 表現と鑑賞Ⅰ-2 パフォーマンスアート(表現計画) ③ 表現と鑑賞Ⅰ-3 パフォーマンスアート(発表a) ④ 表現と鑑賞Ⅰ-4 パフォーマンスアート(発表b) ⑤ 表現と鑑賞Ⅱ-1 インスタレーション(説明) ⑥ 表現と鑑賞Ⅱ-2 インスタレーション(表現計画) ⑦ 表現と鑑賞Ⅱ-3 インスタレーション(制作と記録) ⑧ 表現と鑑賞Ⅱ-4 インスタレーション(発表) ⑨ 表現と鑑賞Ⅲ-1 サウンドデザイン(説明) ⑩ 表現と鑑賞Ⅲ-2 サウンドデザイン(表現計画a) ⑪ 表現と鑑賞Ⅲ-3 サウンドデザイン(表現計画b) ⑫ 表現と鑑賞Ⅳ-4 サウンドデザイン(発表) ⑬ 造形と遊び-1 折り紙ランド(計画) ⑭ 造形と遊び-2 折り紙ランド(制作a) ⑮ 造形と遊び-3 折り紙ランド(制作b)</p>	
教科書 参考書	教科書・参考書はありません。プリント・参考資料などを配布します。		
評価方法	課題作品・発表と、出席状況・授業態度を総合して評価します。		
事前準備学習 履修条件等			